

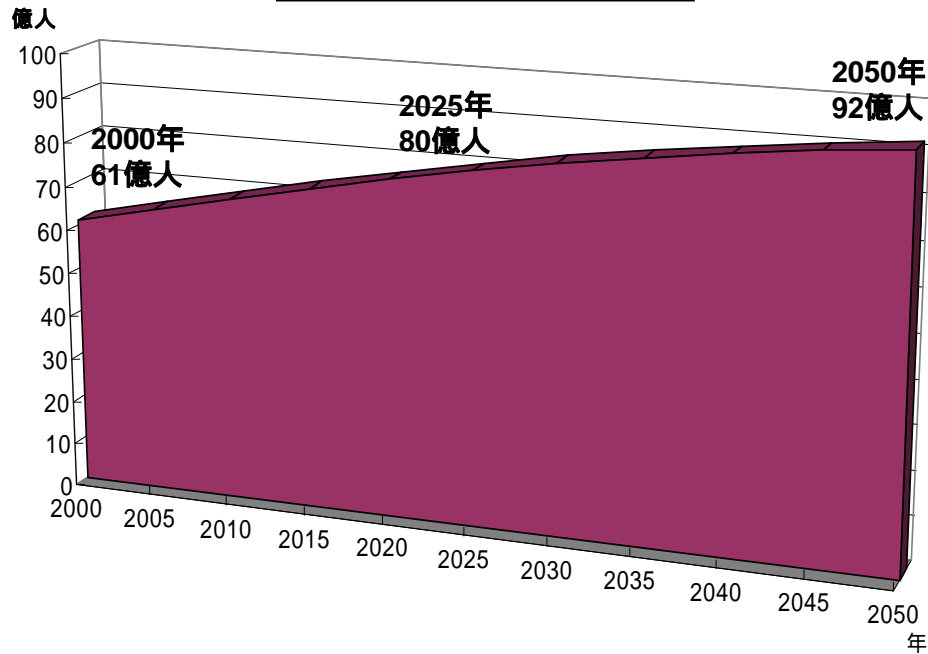
「科学技術をめぐる諸情勢」に関する 参考データ集

(第2回基本政策専門調査会)

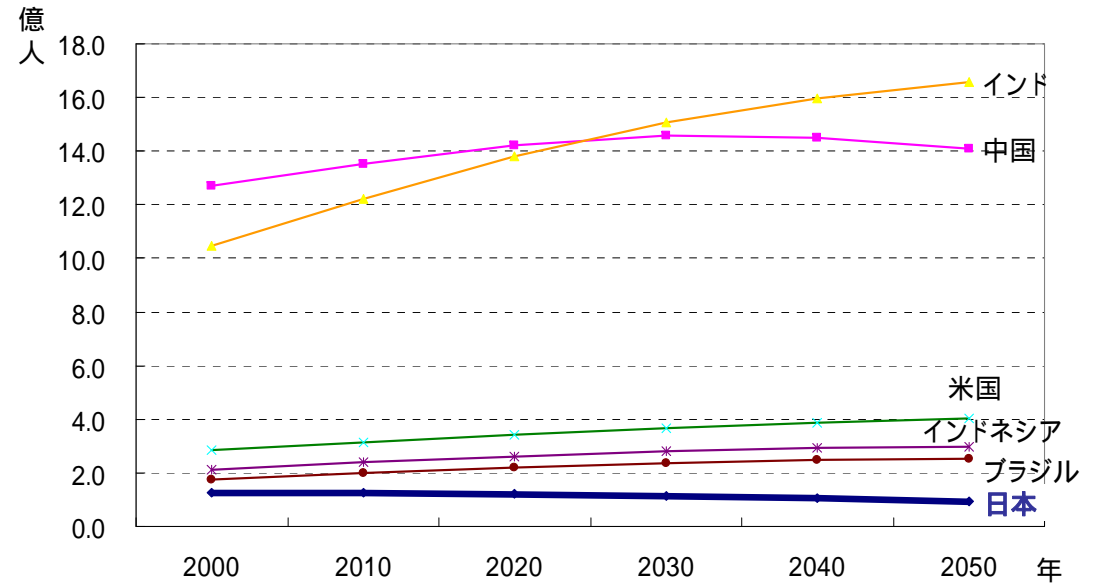
人口 世界の人口推移

世界の人口は増加傾向(2000年 2050年で約50%増)
国別では、一貫して中国・インドの人口が多いが、特にインドで著しい増。

世界の人口の見通し



主要国の人口の見通し

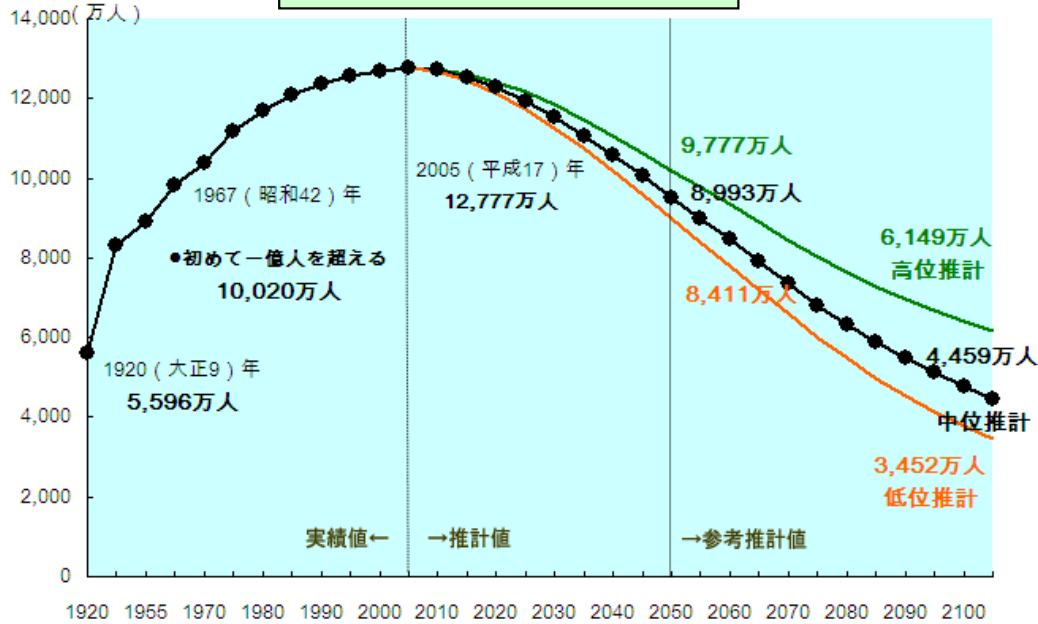


出典:世界の統計2009(総務省統計局)

人口 日本の人口推移

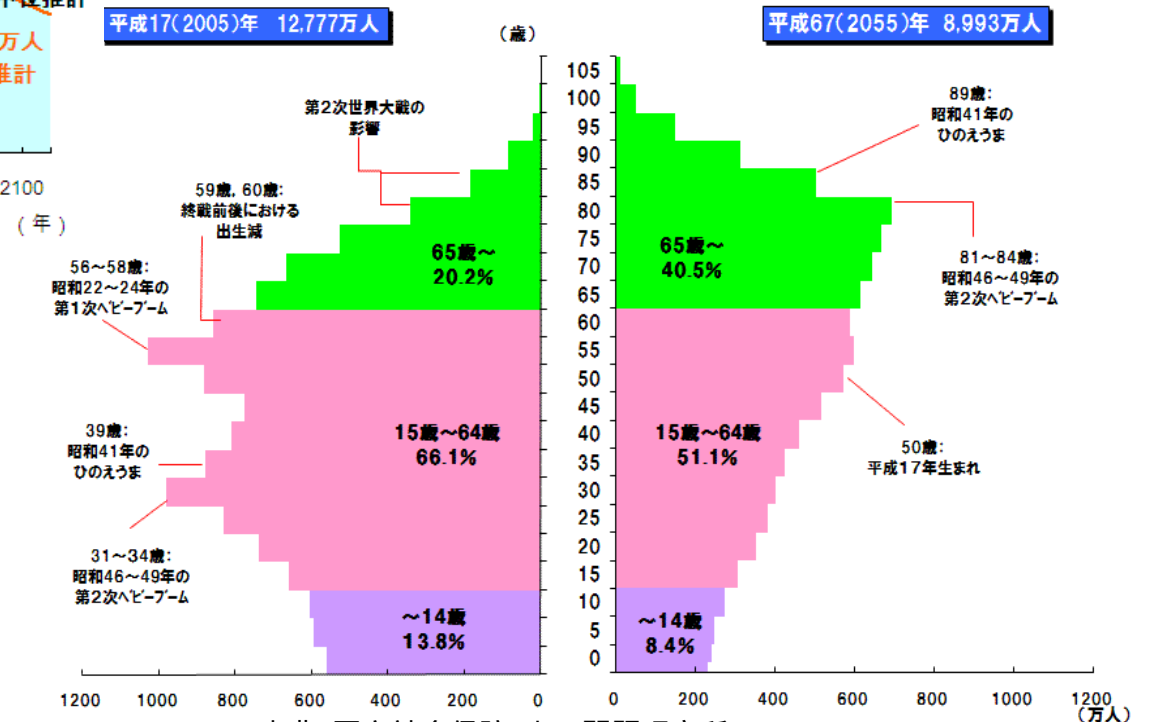
日本の人口は減少傾向。中位推計においても、今世紀中には1920年の人口を下回る予測。
年齢構成で見ると、2055年には65歳以上が4割の超高齢化社会となることが予測されている。

日本の総人口の見通し



出典: 国立社会保障・人口問題研究所HP
<http://www.ipss.go.jp/syoushika/seisaku/html/111a1.htm>

日本における2005年と2055年の年齢構成の比較

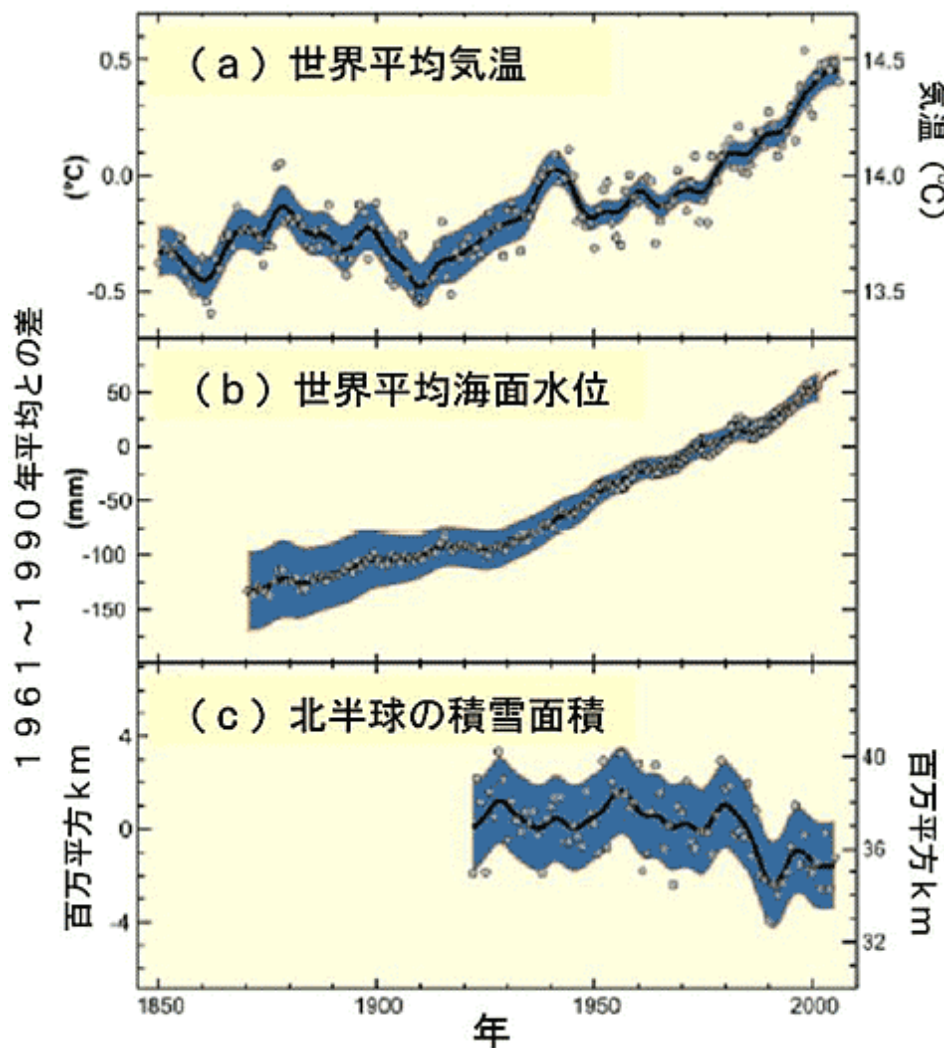


出典: 国立社会保障・人口問題研究所HP
<http://www.ipss.go.jp/syoushika/seisaku/html/111a2.htm>

気候変動の状況 温暖化

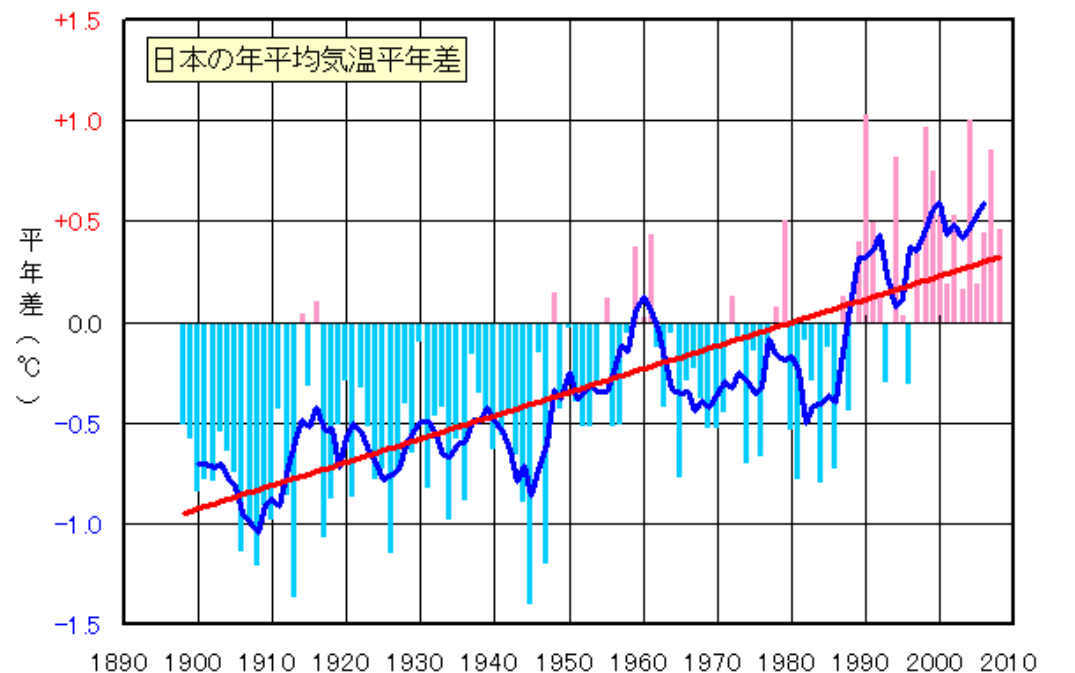
世界においても日本においても実績値として気温上昇の傾向が見られる。

地球温暖化の状況



出典: IPCC,2007: IPCC第4次評価報告書統合報告書

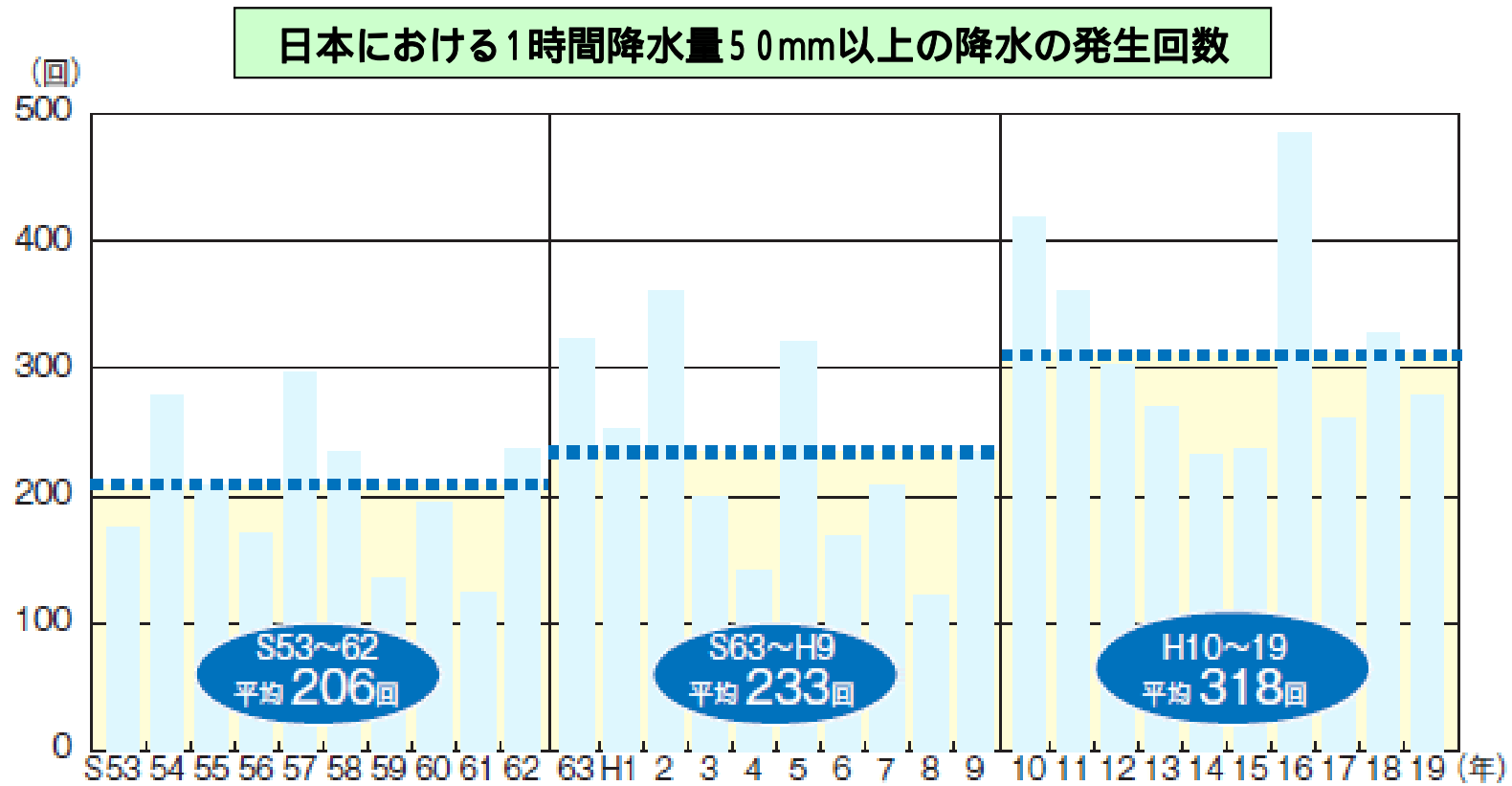
日本における気温上昇



棒グラフ: 各年の平均気温の平年値との差、太線(青): 平年差の5年移動平均、直線(赤): 長期的な変化傾向。平年値は1971~2000年の30年平均値。

出典: 気象庁HP http://www.data.kishou.go.jp/climate/cpdinfo/temp/an_jpn.html

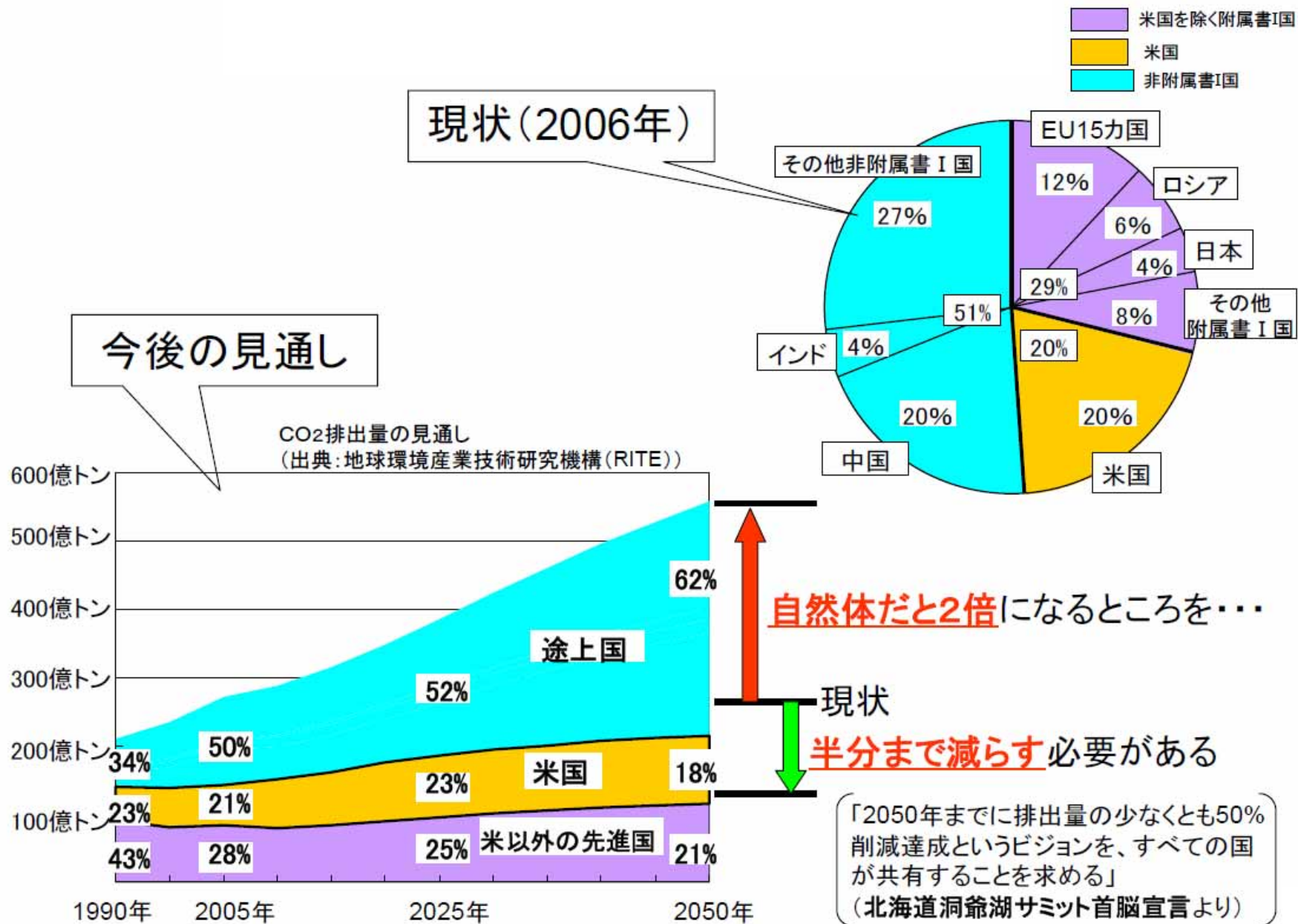
気候変動の状況 集中豪雨の増加



資料：気象庁資料より内閣府作成

出典：平成20年版 防災白書

気候変動の状況 世界のCO2排出量

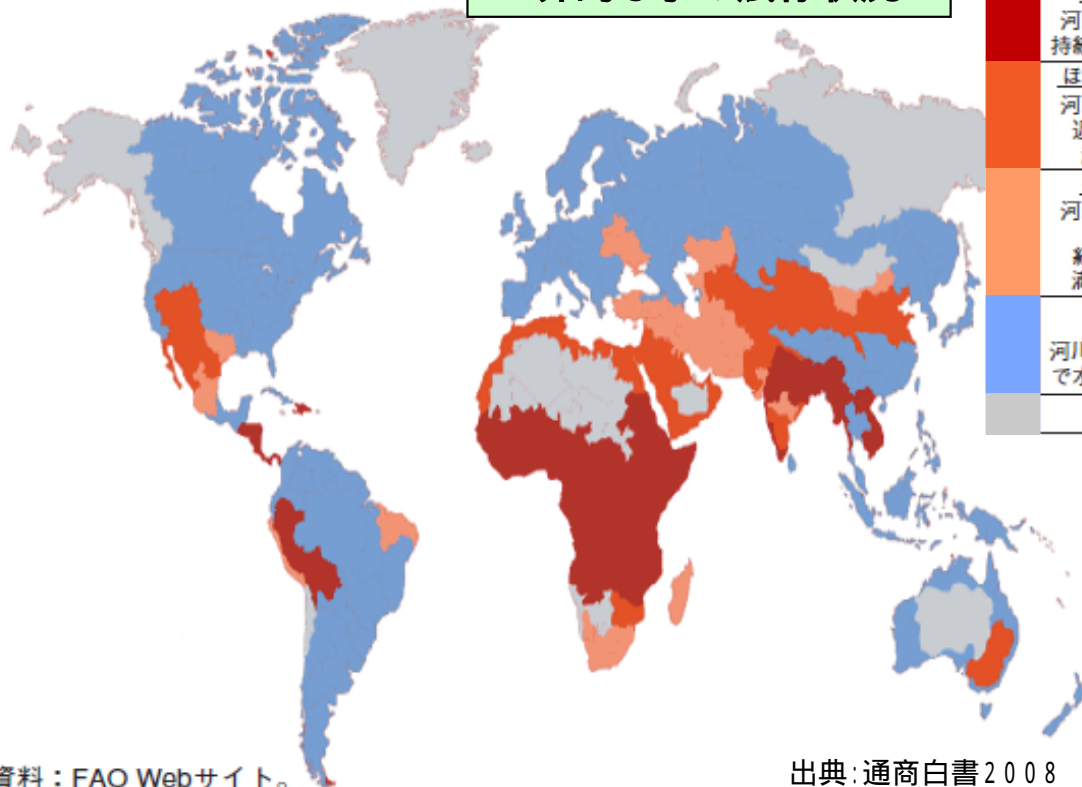


出典:地球温暖化対策の中期目標について(「中期目標検討委員会」の分析結果の概要)2009年4月内閣官房 地球温暖化問題に関する懇談会(第8回)資料

水・食料・資源・エネルギーの枯渇 水(1)

世界の水使用量が大幅に増大することが予測される中、水資源は偏在。

世界的な水の賦存状況

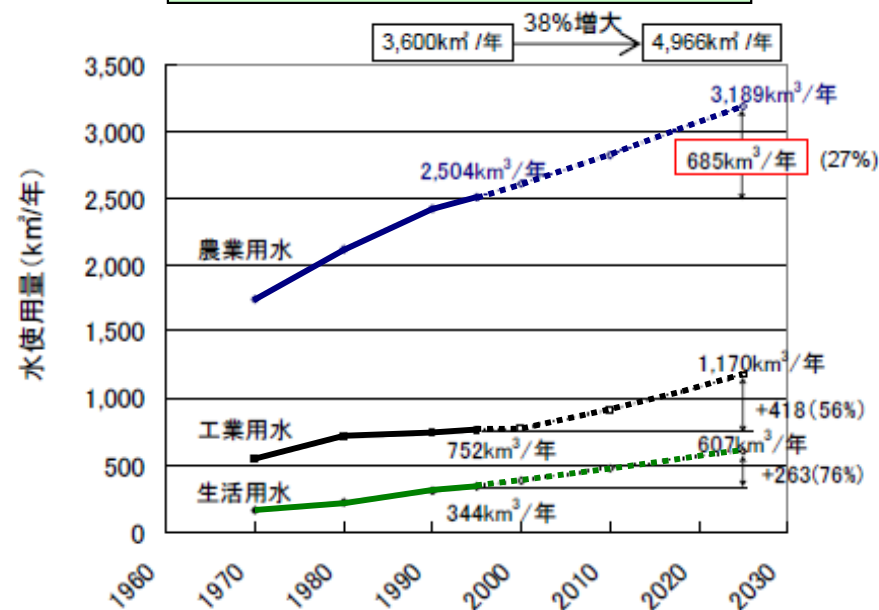


	物理的な水欠乏の地域 河川水の75%以上を取水し持続的な限界を超えた地域。
	ほぼ物理的な水欠乏の地域 河川水の60%以上を取水し近い将来持続的な限界を超えるであろう地域。
	経済的な水欠乏の地域 河川水の25%以下の取水と資源に余裕はあるが、経済的な理由で水需要が満たされていない地域。
	水資源の豊富な地域 河川水の25%より少ない取水で水資源に余裕がある地域。
	データ無し。

資料：FAO Webサイト。

出典：通商白書2008

世界の水使用量の将来見通し



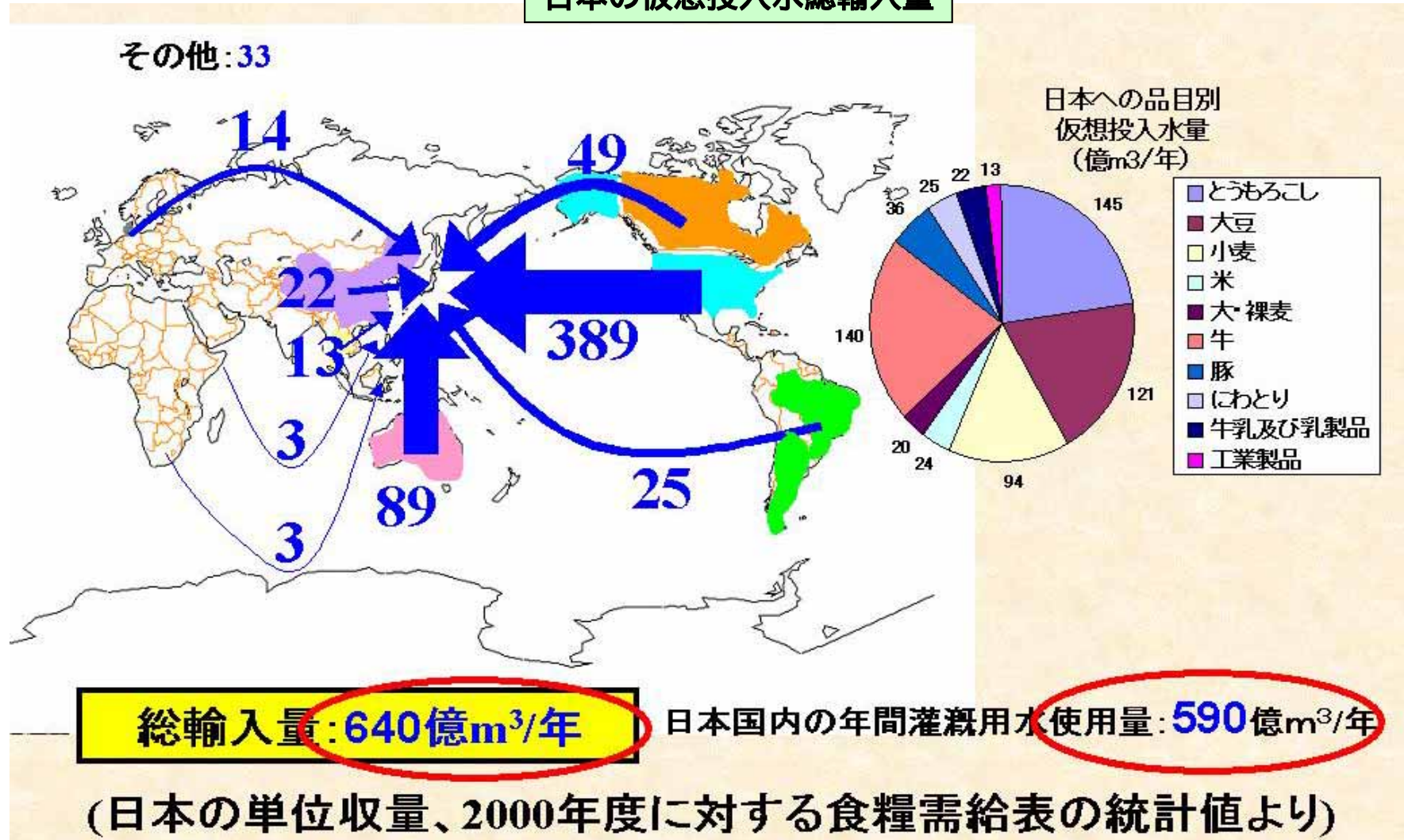
出典：農林水産省国際食料問題研究会第7回(平成19年7月5日)

資料1 世界の水資源と食料生産への影響

水・食料・資源・エネルギーの枯渇 水(2)

ヴァーチャル・ウォーター(仮想水)の考え方をを用いると、水資源においても日本の海外依存の傾向が見て取れる。

日本の仮想投入水総輸入量



ヴァーチャル・ウォーター(仮想水):

モノを生産するためには水資源が使われており、国際的な穀物の輸出入等は、あたかもvirtual waterを輸出入しているのと同じであるという考え方。

出典: 東京大学生産技術研究所 沖大幹教授HP『世界の水危機、日本の水問題』

<http://hydro.iis.u-tokyo.ac.jp/Info/Press200207/#VW>